

令和2年度 福島県立聴覚支援学校・会津校 経営・運営ビジョン年度末評価表

学校教育目標

- 1 言語力を高め、伝え合うことができる人
- 2 自ら学び続ける人
- 3 できることに気付き、進んで取り組む人
- 4 心豊かで健やかな人

学校経営方針・今年度の目標 「学力・言語力、そして生きる力を育む」

今年度の取り組み

●学習指導:主体的に思考する力の育成 ●生活指導:自ら考えて行動する力の育成

【評価基準】 A:良い B:やや良い C:やや不十分 D:不十分

【評価者】 保護者 5名 教員 6名 ※【保護者評価・教員評価】



I-1 自立と社会参加に向けた指導の充実

- 1 交流及び共同学習を充実させ、集団での学びの経験を通して、社会生活に必要な知識や技能、態度を育てます。【A・A】
- 2 関係機関と連携しながら「個別的教育支援計画」を活用し、切れ目のない支援を行い、発達段階に応じた生活習慣と社会性の育成を図ります。【A・B】

新型コロナウイルス感染防止に万全を期して、2学期より居住地園・校との交流及び共同学習を実施できました。各自数回の充実した活動を行うことができました。他者とのかかわり合いや学び合いが深まり、社会生活に必要な知識等の習得が図られてきました。関係諸機関との連携も密接に行い、発達段階に応じた生活習慣と社会性の育成を図ってきたことを保護者も高く評価してくださっています。

I-2 学力の向上と豊かな心の育成

- 1 地域との連携を大切にし、読み聞かせボランティアや手話サークル等を積極的に活用し、読み取る力や語彙力の拡充を図り、豊かな表現能力を育てます。【A・A】
- 2 体験活動を通して、自ら考え、判断し主体的に活動できるよう指導します。【A・B】
- 3 「個別の指導計画」を活用し一人一人の実態に応じた授業の充実及び質の向上を図るとともに、主体的・対話的で深い学びを大切にしながら学力の向上に努めます。【A・B】

コロナ禍ではありましたが、これまで築いてきた地域との連携を大切にし、地域のリソースを活用し、幼児児童の語彙の拡充や表現力の向上等に努めました。体験活動をもとにした言語活動の充実を意図的に行うことで、一人一人の言語力が確実に向上してきました。また子どもたちの主体性を引き出し、子どもたち同士、教師と子どもたちの対話的な活動の場を多く設け、一人一人の学力の向上を目指した支援、指導を継続して行ってきました。

I-3 聴覚障がい教育の専門性の向上と言語力の育成

- 1 情報保障機器の活用や多様なコミュニケーション能力の向上に係る研修を通して聴覚障がい教育の専門性の向上に努めます。【A・A】
- 2 音声、文字、手話、指文字等のコミュニケーション手段を適切に活用して、自分の考えを相手にわかりやすく伝えるコミュニケーション能力と伝えようとする意識を高める指導を行います。【A・B】
- 3 考えを深め、広がる授業づくりと一人一人の言語活動の充実を図るため、外部講師の活用や研究授業を積極的に行い、授業改善に努めます。【A・B】

研修内容や方法については昨年度までの内容や方法を継続した上で、在籍する幼児児童のニーズや課題解決へ向けての取り組みを行いました。外部講師の活用や研究授業を積極的に行い、考えを深め、広がる授業づくりと一人一人の言語活動の充実を図る授業改善に全職員の共通認識のもと、取り組むことができました。教職員の聴覚障がい教育の専門性が、確実に向上しているといえます。

II 安全で安心な学校づくり

- 1 体力づくりと食育について、家庭と連携しながら進め、体力の向上や健やかな心身の発育を促進します。【A・A】
- 2 校舎内外、通学路等の安全点検等により、幼児児童が安心して安全に活動できる環境の確保に努めます。【A・A】
- 3 災害発生時の安全に対する意識を高めるために、防災・放射線教育等の充実を図ります。【A・B】

行間のレクレーションタイムの活動内容や主体的に取り組める運動の工夫などを行うことで、幼児児童が楽しく積極的に運動できるようになりました。外部専門家と連携して食育に関する指導を充実させ、幼児児童、保護者とも食への意識が高まりました。また遊具の設置や各教室へのエアコンの設置等、幼児児童の学習環境整備が確実に進みました。安心で安心な学校づくりのための取り組みを継続して行っていくことが重要といえます。

III センターの機能の充実

- 1 医療や福祉等の関係機関と地域支援センターが連携し、乳幼児早期教育相談の充実を図ります。【A・A】
- 2 地域の学校等に在籍する聴覚障がいのある子どもについて、一人一人の教育的ニーズに応じた切れ目のない支援を行います。【A・A】
- 3 地域の教育関係者や保健師等との連携により聴覚障がいのある子どもの支援に関する情報を受信、発信するとともに地域のニーズに応じた研修会や学習会を開催します。【A・A】

本校は、会津地域で唯一の聴覚に障がいのある子どもたちの専門教育を行う学校であることへの理解啓発が進み、定期的な教育相談や学校等への相談支援を実施できています。またコロナ禍ではありましたが、実施内容の工夫や万全の感染症対策を行い、外部講師を招聘しての保護者や関係者を対象とした研修会を年2回開催しました。

